

排水設備の新設等確認申請書 【チェックリスト】

責任技術者：

(参考 : 排水設備の設計と施工)

◇下記の項目を記載できているか、また必要な書類は添付等しているか。

- 申請書 (様式第2号) 申請者 (氏名) のフリガナ 指定工事店の問い合わせ先 (電話番号)
- 位置図 (申請箇所 付近の建物 町名 番地)
- 平面図
 - 縮尺は1/200以上とし、広大な敷地においてはこれ以下でも可。(審査担当者が内容確認できれば可)
 - 申請地の境界を記入。(敷地全体を記入する。道・水路や隣地との関係を明示)
 - 申請地内のすべての建物・井戸の配置。
- 屋内 (一部屋外) については、
 - 各部屋の間仕切り 使用器具 (凡例によるもの) の位置 阻集器等の名称及び形状、選定基準計算書
- 屋外については、
 - 下水管 管きょ延長 (管径の120倍以下) 管種 管径 (最低100mm) 流れ方向 ますの深さ
 - 勾配 (原則2/100以上、やむを得ない場合1/100以上) ます径 (深さに合っているか)
 - 最終ます (径は深さに合っているか) 取付管 (新設・既設)
- 地下水 (井水) 等を使用している場合、緑色で明示すること。
 - 器具 (ポンプ、配管状況、水栓) 及び位置。
- 平面図内の色分けは、
 - 公共下水道・・・黒の二重線
 - 新設 [汚水] 管 (合流管を含む) 赤の実線 (_____)
 - 既設 [汚水] 管 (合流管を含む) 赤の破線 (- - - - -)
 - 新設 [雨水] 管 青の実線 (_____)
 - 既設 [雨水] 管 青の破線 (- - - - -)
 - 雨水放流先を確認し記入すること。(街渠ます接続、他人の敷地内通過等に注意 !)
 - 撤去管 (浄化槽を含む) 黒の破線 (- - - - -)
 - 地下水 (井戸水) 等 緑の破線 (- - - - -)
- 3階建て以上の建物の場合、
 - 1階の平面図は屋外、屋内の排水設備、2階以上は配管計画が異なる代表的な階の平面図。地下階については、最深階の排水槽、排水ポンプを含む平面図。
- 縦断面図
 - 原則、縦1/100、横は平面図と同じ。(※勾配を図面に記入。) 原則として、図面の左から右へ流下。
- 配管立図
 - 2階以上の建物における器具の配置、排水管、通気管の配管状態
- 構造図 (その他)
 - 排水槽、ポンプ施設等 その他 (_____)
- その他添付書類
 - 所有者の承諾書 (他人の土地や建物に排水設備を設置、又は他人の設置した排水設備等を使用する場合)
 - 誓約書 (建替等の計画がある場合や既存の建築状況等により、やむを得ず一部の排水を下水道へ流さない場合)

の箇所にチェックをお願いします。
記入例: (チェック済)、 (対象外)

阻集器有りの場合の必要書類

※阻集器とは

- 阻集器の構造図 グリース阻集器 (飲食業を含む営業用調理場等) ランドリー阻集器
- 誓約書 (グリース阻集器の場合) オイル阻集器 (給油場や自動車整備工場等) プラスタ阻集器
- 計算書 ヘア阻集器 (理髪店・美容院、プールや公衆浴場等) 等

その他確認事項

- 既設取付管あり (既設取付管の写真等の資料がある場合、提供を 希望する 希望しない)
- 既設取付管なし (市施工希望 施工希望時期: 月 日までに希望
(※申請から2ヶ月以上かかる場合があります。スケジュールに余裕を持って申請を行ってください。)
 自己負担 : 理由)
- 検査済書の郵送 (検査済書の郵送を 希望する 希望しない (書類を受取に来ます。))
※検査済書の郵送を希望する場合、完了届提出日までに封筒に送付先・差出人を記入し、必要な金額の切手を貼って提出してください。